

授業のタイトル(科目名)	授業の種類	
精神障害リハビリテーション論	印刷教材 面接授業(オンデマンド)	
時間数 印刷教材時間数:81時間(課題提出回数:1回) 面接授業(オンデマンド授業視聴)時間数:3時間		必修科目
【授業の目的・ねらい】 ① 精神障害リハビリテーションの概念とプロセス及び精神保健福祉士の役割について理解し、援助場面で活用できる。 ② 精神障害リハビリテーションプログラムの知識を援助場面で活用できる。 ③ 精神障害リハビリテーションの実施機関と精神障害リハビリテーションプログラムの関連について理解し、援助場面で活用できる。 【授業全体の内容の概要】 ① 精神障害リハビリテーションの理念、定義、基本原則のほか、地域及びリカバリー概念を基盤としたリハビリテーションの意義について学ぶ。 ② 精神障害リハビリテーションの対象者や実践モデル、プロセスといった構成及び展開について学ぶ。 ③ 医学的・職業的・社会的・教育的リハビリテーションプログラムの内容や実施機関について学ぶ。 ④ 精神障害当事者や家族を主体としたリハビリテーション、依存症のリハビリテーションについて学ぶ。		
【使用テキスト・参考文献】 最新 精神保健福祉士養成講座3 「精神障害リハビリテーション論」 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版		【単位認定の方法及び基準】 次の各項目の総合評価による ・所定回数の課題提出およびその評価 ・面接授業(オンデマンド授業)の全時間視聴 ・面接授業(オンデマンド授業)の確認テスト結果